



まつざきタイムズ

発行 まつざき誠 後援会
 中津川市苗木 2110
 TEL 0573-66-6926
 FAX 0573-65-6924
 (デンソーテン労働組合内)

1月1日に発生しました「能登半島地震」において、犠牲になられました方々に深く哀悼の意を表すとともに、被災された多くの皆さまに対しお見舞いを申し上げます。

あらためまして、昨年は市議会議員初挑戦にあたり、多大なるご支援ご協力をいただきありがとうございました。本年も宜しくお願い致します。

今回は12月定例会の一般質問で確認した、①災害に備えるまちづくり、②農業振興におけるDXの取り組みを中心に報告を致します。



一般質問

① 災害に備えるまちづくりについて

全国各地で自然災害により大きな被害が毎年発生しており、本市においても他人ごとでは済まされない状況が来ることを想定して、後期事業実施計画と中津川市地域防災計画について確認しました。

表1 目標値 (総合計画 後期事業実施計画より)

指標名	現状値	目標値 (R8年度)
1 自主防災会 防災訓練実施率	91% (R3年度実績)	100%
2 災害対策の取り組みに対する満足度	50.9% (R4年調査)	55.0%

表2 自主防災組織一覧 (松崎調べ)

(R5.4月現在)

地区名	人口(人)	世帯数	区数	町内会数	自主防災会組織数	自主防災会加入世帯数	自主防災会未加入世帯	自主防災会加入率
中津西	10,873	4,953	17	69	17	3,628	1,325	73.2%
中津南	7,105	3,220	13	54	13	2,101	1,119	65.2%
中津東	8,080	3,697	15	77	15	2,587	1,110	70.0%
苗木	6,049	2,383	18	90	16	1,785	598	74.9%
坂本	12,625	5,129	26	80	26	3,279	1,850	63.9%
落合	3,433	1,398	11	68	11	1,076	322	77.0%
阿木	2,008	800	12	28	11	585	215	73.1%
神坂	1,197	484	8	22	11	393	91	81.2%
山口	948	387	11	13	13	325	62	84.0%
坂下	4,116	1,667	10	30	10	1,430	237	85.8%
川上	679	286	4	11	4	238	48	83.2%
加子母	2,463	948	10	70	10	881	67	92.9%
付知	5,185	1,920	11	41	42	1,595	325	83.1%
福岡	6,011	2,313	4	41	26	1,708	605	73.8%
蛭川	3,050	1,109	5	14	14	858	251	77.4%
外国人	1,990	1,438						
合計	72,914	31,511	175	708	239	22,469	7,604	78.8%
						外国人世帯含む	9,042	72.4%

(1) 総合防災訓練について

松崎: 自主防災会 239 組織のうち、令和 5 年度の訓練実施率を伺います。(表 1-1)

答弁: 令和5年度の実施率は95.8%です。

松崎: 自主防災会の一つの組織の大きさの違いはどの位なのかを伺います。

答弁: 自主防災会で小さい所で6世帯、大きい所で758世帯、平均が93世帯です。

松崎: 組織の大きさに開きがありますが、これまで防災訓練を行ってきた中で、組織から課題が挙がっていれば教えてください。(表 2)

答弁: 小さな所では役割ができない、大きな所では住民の意識の統一出来ていないとの意見が主に挙がっています。

松崎: 自主防災会に加入されない世帯の訓練状況を伺います。

答弁: 未加入世帯の訓練状況は把握していません。

(2) 災害対策の取組み満足度について

松崎: 満足度が現状値 50.9%に対して、4年後の目標が 55%と低く感じますがその根拠を伺います。(表 1-2)

答弁: 過去のアンケートの平均上昇率が年0.9%程度であり、これを上回る目標値としています。

松崎: 防災訓練などでハザードマップの活用による避難先・避難方法の確認など、家族会議が開かれるよう周知を行う事について、何をもちて周知されたと判断するのか伺います。

答弁: 自主防災会への依頼の他、広報誌への掲載や安全情報ネットワークによる配信、冊子の全戸配布により周知されたと判断しています。

松崎: 自主防災会に加入されていない世帯への配布や確認・周知はどの様に行うかを伺います。

(次項へ)

答弁： 広報誌が配布されない世帯へは周知できていません。安全情報ネットワークやLINEに登録されている方にはメール配信をしています。

松崎： 自主防災会に加入している世帯は、市内の平均で78.8%です。特に中津南や坂本地区は60%台と1/3の世帯が未加入です。自助共助による災害への備えを求められている中、自治会組織や個人の意識に頼らない周知が必要と考えますが、そのような手段は検討されていますか。(表2)

答弁： 中津川市に住民登録する際に、「暮らしのガイドブック」を配布して、安全情報ネットワークやLINEへの登録をお願いしている。

(3) 自主防災組織育成事業について

松崎： 市内に登録の防災士は、令和5年4月現在で527名との事ですが、防災士の配置状況が低い地域等への支援・指導は、どのように考えられているか伺います。

答弁： 地域が必要性を認識し、担い手を推薦していただくようお願いすることが一番だと考えます。

松崎： 防災士不在の組織数を教えてください。

答弁： 56の自主防災会に防災士が居ない状況です。

松崎： 担い手の推薦をお願いすることが一番との事ですが、具体的にどの様な働きかけをされていますか。

答弁： 防災訓練の前に区長会などに伺い、現状を報告して養成のお願いをしている。また、養成講座開催の折には推薦をいただくようお願いをしています。

松崎： 自治会だけでなく、多くの人が集まる企業や学校・施設等の防災士育成も必要と考えますが、そのような働きかけが行われているのか伺います。

答弁： 大学への実績は有りますが、個々の企業には行っていません。今後は業種ごとの団体や組合等の関係機関を通じた働きかけを考えたい。

(4) 中津川市地域防災計画について

松崎： 防災思想や知識の普及では、災害に強い人づくりが災害に強いまちづくりに繋がる重要な事と考えます。これらの普及について、これまでの結果とこれからの取組みについて伺います。

答弁： 防災思想や知識の普及の結果を数値などで表すことは困難であり、防災士の増員、学校教育の中で防災教育、総合防災訓練の継続が結果と考えます。

松崎： 数値で示すことが困難との事ですが、例えば自治会への加入率、防災士の人数、防災士の防災訓練の参加率などを数値化することで評価ができると考えますが如何でしょうか。

答弁： 提案いただいた中で数値として出ているものもありますので、比較をしながらやっていきたい。

松崎： 基準を作り評価した結果を公表することで、人や地域の強さを測れることとなりますので、ぜひ進めていただきたい。

(5) 市災害対策本部の組織について

松崎： 地域防災計画の分担任務表に災害廃棄物の事が記載されていません。大規模な災害が発生した直後には、道路脇等に多量の災害廃棄物が排出される恐れがあり、復旧・復興が大幅に遅れる事態が想定されます。どのような見解か伺います。

答弁： 災害廃棄物との表記はなく、分担任務表では「清掃ならびにごみ・し尿の収集処理」とあり、環境水道部が担当です。また、風水害等対策編には、迅速な収集・処理体制と記載されており、災害時に発生する大量の廃棄物は速やかに処理され復旧・復興を図ります。

松崎： 災害が発生した場合、災害廃棄物は敷地内に保管と記載されていますが、保管しきれない量が発生した場合は、どのような処理・指導を考えられているのか伺います。

答弁： 短期間で発生する災害廃棄物は一度に処理することができないため、大量に発生した場合は仮置き場を開設し、分別したうえで搬出する事としています。市民へは仮置き場の開設までは、出来る限り各自の敷地内での保管と、徹底した分別をお願いする事です。



(6) 学校教育における防災意識の向上について

松崎： 小中学校での防災教育の取り組みを伺います。

答弁： 小学校では、日常的な様々な場面で発生する災害の危険性を理解し安全な行動ができる様にすること。中学校では、小学校に加えて主体的な行動や判断力を身に着けることを目的に防災教育が行われています。

松崎： 中学校での災害図上訓練(DIG)は、全地域で行われているのか伺います。

答弁： 地域の諸条件に応じて各学校で計画され、令和5年度に実施する中学校は8校です。また、小学校は7校で実施しています。



＜まつざきの考え＞

「備えあれば憂いなし」と言うことわざがありますが、これは「前もって準備していれば心配する必要は無い」という意味です。今回確認した結果では、中津川市の防災対策は備えが足りないのでは？と思いました。行政だけでなく地域が主体となる取り組みは良い事ですが、自治会や自主防災会に加入されていない住民に対する情報発信の方法や、訓練のための訓練になっている総合防災訓練のあり方など課題が多くあります。1月1日に発生した能登半島地震では、道路や情報網が寸断され、被害の全容すらわからない状況が続いています。避難所のあり方や備蓄方法など、市民の安全・安心のための取り組みが急務であると考えます。

一般質問 ②農業振興におけるDXの取り組みについて



少子高齢化、生産年齢人口の減少の進行により、耕作放棄地の拡大に歯止めが掛からない状況が続いています。後期事業計画では新たな施策としてDX推進の記載があります。農業分野における計画や現在の取り組み状況について確認しました。

松崎：DXを進めることで、農業分野ではどのような利点が考えられるかを伺います。

答弁：生産性の向上や新しいビジネスモデルの実現により、農業従事者の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など、日本の食を支える農業の課題解決の手段として期待している。

松崎：これまでもスマート農業として取り組んでいたことがあれば教えてください。

答弁：超省力・高品質生産を実現する農業機器の導入補助を行っており、農薬散布用ドローン、直進アシスト付き田植え機、畜産用自動給餌装置、分娩検知システム等の導入がある。

松崎：その効果を伺います。

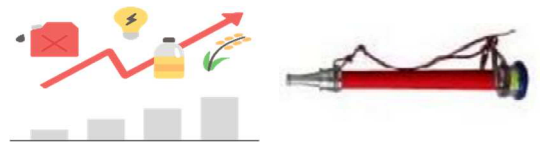
答弁：作業の負担低減や効率が向上しており、実際の効果は、農薬散布で81%、牛の給餌装置で78%、分娩検知システムで20%の時間が削減できたと聞いている。但し地域や技術によって異なるため、一律での数値比較は難しいが、労働時間削減、身体への負担低減、作業の効率や精度向上など、大きなメリットがあります。

＜まつざきの考え＞

現在は土地の集積など、規模を大きくする取り組みが主になっているが、我が家の様な小規模の兼業農家には具体的な取り組みが見えず、離農者や耕作放棄地等は増え続けている。国の政策に頼るだけでなく、農業DXを中津川市が積極的に取り組み、省力化や経営の安定化をPRすることで、市内で農業に就こうと思う方が多くなる事に期待しています。

12月定例会の追加議案

12月22日の最終日に追加審議された議案を紹介します。



《補正予算》

◆エネルギー・食料品等価格高騰対策

- ・市民生活応援商品券の配布・・・4億5,032万円
(市民1人あたり5,000円分の

生活応援商品券を配布)

対象：令和6年1月1日現在、中津川市に住民登録のある方(約75,000人)

内容：500円×10枚の商品券を配布。

使用期間：令和6年3月～6月(予定)

- ・住民税非課税世帯に物価高騰重点支援給付金の支給・・・4億2,682万円
(対象となる約6,000世帯に対して、1世帯あたり70,000円を支給)

- ・公共交通事業者の支援・・・・・・・・・・307万円
(エネルギー価格の高騰による負担を軽減し、持続的なサービス提供体制の維持を図るために支援金を交付)

〈交付額〉バス 107,000円/台→19台
タクシー 16,000円/台→65台

◆緊急対応が必要な事業

- ・蛭川総合事務所の一部解体・・・・・・・・570万円
(令和5年5月に発生した火災により一部が焼失した、蛭川総合事務所の一部解体工事における追加工事の費用)
- ・消火栓ホースの筒先を購入・・・・・・・・248万円
(盗難被害にあった筒先の補充。被害に遭いにくいアルミ製を購入する)

活動トピックス



交通安全街頭指導



連合岐阜 議員団会議



消防出初め式



市政報告会

選挙結果

1月14日に投票が行われた、中津川市長及び市議会議員補欠選挙の結果をお知らせします。

中津川市長選挙（投票率：59.21%）

（当）小栗 ひとし（無所属・新）22,977 票
 青山 せつじ（無所属・現）13,059 票

投票総数 36,549 票
 有効投票総数 36,036 票
 無効投票総数 513 票



中津川市議会議員補欠選挙（投票率：59.19%）

（当）牛田 けいいち（無所属・元）16,636 票
 大脇 和人（無所属・新）10,623 票
 かじた 邦子（共産・新）7,612 票

投票総数 36,536 票
 有効投票総数 34,871 票
 無効投票総数 1,665 票



能登半島地震の支援状況

「他の市は活動報告が新聞に載ってるけど、中津川市って被災地に行ってるの？」とのご意見をいただきました。全国の自治体は全国知事会を通じて要請を受け、中津川市は1月18日現在下記のように派遣されています。



目的	期間	延べ人数	派遣場所
緊急消防救助	1/1 ～10	22 (3隊)	石川県 能登町
災害派遣医療	1/2 ～8	10 (2隊)	石川県 能登町
救援物資支援	1/4	2	富山県 高岡市
下水道 被害調査	1/8 ～12	1	石川県 中能登町
避難者 健康管理	1/18 ～23	1	石川県 金沢市

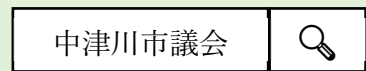
1月の行事

- 1月 7日（日）中津川市長・市議会議員補欠選挙告示日
- 1月 8日（月）全トヨタ）議員団定例会
- 1月 9日（火）議員連絡協議会
- 1月10日（水）連合岐阜 推薦議員団会議（岐阜市）
- 1月13日（土）中津川市消防出初め式／落合分団新年会
- 1月14日（日）中津川市長・市議会議員補欠選挙投票日
- 1月17日（水）市政報告会（デンソーテン）
- 1月19日（金）商工会議所 新年互例会
苗木地区 区長会
- 1月21日（日）落合10号区新年会
- 1月22日（月）全トヨタ）岐阜地協幹事会（岐阜市）
- 1月26日（金）落合地区 区長会
- 1月29日（月）中津8区 役員会
- 1月31日（水）リニア木曾川右岸連絡会

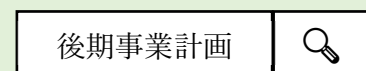
お知らせ

次の情報はホームページで検索すると閲覧できます。

- まつざき誠 一般質問映像（57分）



- 後期事業実施計画



市政への意見・要望や地域の問題等、お気軽にご相談下さい。
 携帯電話：090-7257-6588
 Eメール：info@matsuzaki-makoto.jp

☆情報発信を随時行っています☆

公式ホームページ

<https://matsuzaki-makoto.jp/>



ホームページ



公式 LINE



Facebook



Instagram